

# 分科会名 プラスチック分科会

- リーダー機関 サラヤ株式会社
- ・ 代表者名 サラヤ(株)商品開発本部・取締役本部長・平田善彦
- ・リーダー名 大阪大学・教授・宇山浩、サラヤ㈱商品開発本部・副本部長・奥山俊郎



# 全体構想



### 社会課題解決型プラットフォーム

未来社会構築に向けて解決すべきプラスチックに関わる社会問題

海洋プラスチックごみ

脱炭素社会

サーキュラーエコノミー

マイクロプラスチック

大阪・関西圏の強み

- ✓バイオ産業拠点
- ✓優れたものづくり企業



資源循環・脱プラ 社会モデル バイオプラ 製品開発

✓ 海洋生分解性プラ✓ バイオマスプラ



大阪・関西の英知・産業力を 結集してプラスチック問題に 挑む!

プラ回収・ リサイクルシステム

プラスチック資源循環





おおさかプラスチック ごみゼロ宣言

大阪ブルー・オーシャン・

ビジョン(BOV)

プラスチック新法



廃プラ・海ゴミプラ 調査クリーンアップ

廃棄物・未利用 バイオマス活用

多様な産業分野の企業、行政、大学、市民、NPO等の幅広いステークホルダーが参画する分科会構成を目指す

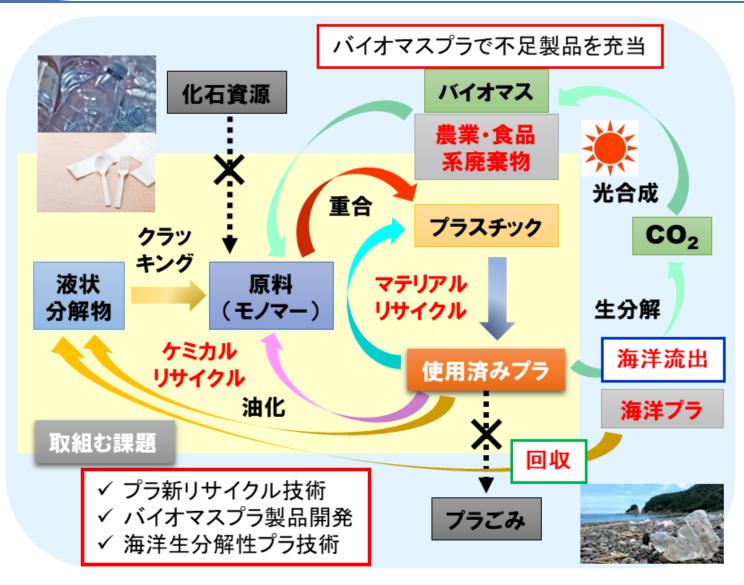
【外部協力機関】

- ・ (公財) ブルーオーシャンファンデーション
- ・MBBP開発プラットフォーム
- ・プラスチック愛プロジェクト(市民団体)

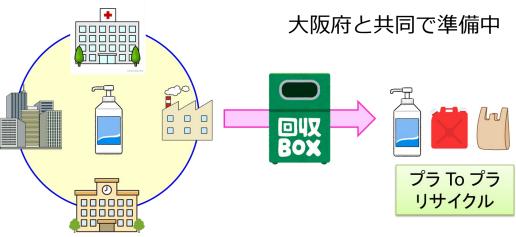


# プラを循環させ、ごみを環境中に出さない技術開発





#### 消毒液ボトルリサイクルモデル







## 活動計画



- ①分科会フォーラム・プラ資源循環勉強会 ※企画担当:分科会事務局(大阪大学宇山研究室)
- ✓ フォーラムは会員向けと公開セミナーを企画
- ✓ プラ資源循環勉強会:業界の垣根を越えてプラ問題を議論し、取組むための場を設定 (幅広い業種からの参加を期待) ⇒オープンイノベーションへの発展を目指す
- ②プロジェクト研究(準備中、プラリサイクルについてはテーマを絞ってメンバー募集)
- ✓ バイオプラ(海洋生分解性プラ、バイオマスプラ)製品開発⇒社会実装
- ✓ プラリサイクル技術開発:プラ回収、ケミカルリサイクル(油化)、マテリアルリサイクル※BOVへの貢献を目指し、社会との連携によるプラ回収⇒資源循環にも取り組む

活動計画	2022	2023	2024	2025	2026
会員募集	10月募	集開始(団体・個人) □	、その後は随時入会	<u> </u>	
分科会フォーラム	セ	ミナー(公開セミナー	- -を含む):2~3回/ <sup>2</sup>	<b>年開催</b>	
プラ資源循環勉強会	1,5	月募集開始(団体):	業界間連携を含め、	幅広い業種からのメン	ンバーの募集を計画
プロジェクト研究A バイオプラ製品開発		<ul><li></li><li>準備ができ次第</li></ul>			
プロジェクト研究B プラリサイクル技術開発					

